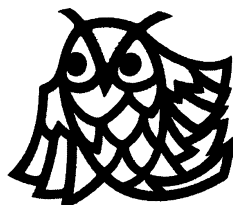


オガファザー 施工仕様書



Ogafaser[®]NEW

施工前に必ずご確認をお願いします。

目次

製品

P1 製品の特徴、仕様

施工

P2-4 注意事項、施工手順

P4 下地調整

仕上げ・メンテナンス

P5 塗装仕上げ、メンテナンス

その他

P6 推奨 副資材、工具

2025年5月



ドイツ製 ウッドチップ壁紙・フリース壁紙

オガファーザー

オガファーザーは、ドイツのヴッパータールにある
1827年創業の会社で作った自然素材でできた壁紙として
ドイツ国内に広く普及している一般的な紙壁紙です。

オガファーザー 製品ラインナップ(全3種類)

ウッドチップ壁紙

オガファーザーNEW スモール・ミックス

製品テクスチャー



オガファーザーNEW スモール(L-DFFG)



オガファーザーNEW ミックス(L-DKMG)

製品仕様

製品名	オガファーザーNEW スモール	製品番号	L-DFFG
製品名	オガファーザーNEW ミックス	製品番号	L-DKMG
全成分	再生紙(70~75%)、木繊維/ウッドチップ(25~30%)、補強剤/寸法安定剤(1%未満)		
用途	塗装下地用壁紙		
基礎下地	石膏ボード、モルタル壁、コンクリート壁、珪酸カルシウム板無機質板類、パルプセメント板、合成板壁などの内壁、天井に適しています。		
製品サイズ	幅0.75m×長さ125m/巻	参考施工面積	約93.75m ² /巻

国土交通省大臣認定
F☆☆☆☆
MFN-Q845
成分完全明示

不燃材料
認定合格
国土交通大臣認定
NM-0585

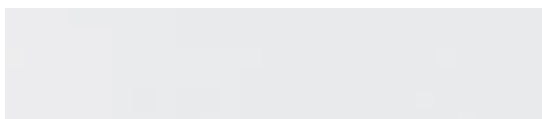
準不燃材料
認定合格
国土交通大臣認定
QM-9085

ウッドチップ壁紙のオガファーザーNEWは、安全性の高い大豆インクを使用したドイツの新聞紙の再生紙と木の製材時に出るウッドチップを使って作られています。製法も環境負荷が少ないことから世界で高い評価を受け、世界30カ国に普及しています。基本的には塗装下地用壁紙として使用し、仕上げは自然塗料で仕上げます。通気性・透湿性など自然素材の特性をそのままに、室内を快適に保ちます。また、ビニールクロスに起こりやすい結露やカビの発生を軽減します。

スムーズ壁紙

オガファーザー スムーズ

製品テクスチャー



製品仕様

製品名	オガファーザー スムーズ	製品番号	L-M120
全成分	天然セルロース(75~85%)、ポリエステル繊維(5~20%)、補強材(2~5%)、寸法安定剤(3%)		
用途	塗装下地用壁紙		
基礎下地	石膏ボード、コンクリート壁、合板板壁などの内壁、天井に適しています。		
製品サイズ	幅1m×長さ25m/巻	参考施工面積	約25m ² /巻

不燃材料
認定合格
国土交通大臣認定
NM-4884

準不燃材料
認定合格
国土交通大臣認定
QM-0949

フリース壁紙のオガファーザー スムーズは、バージンパルプから生まれた壁紙のため、透湿性に優れ、室内を快適な湿度にコントロールします。また、ビニールクロスに起こりやすい結露を軽減やカビの発生します。

▲ 施工の前に

オガファーザーNEW スモール・ミックス施工前の注意点

オガファーザーNEWは糊(接着剤)の水分で伸縮が起きます。
厚みが薄く、ウッドチップを挟み込んでいるため、重ね断ちや重ね張りには不向きな製品です。
突きつけ施工をお願いいたします。

オガファーザー スムーズ施工前の注意点

オガファーザー スムーズは丈夫な紙で、糊付け後に伸縮はほとんどありません。

施工準備

使用製品

- オガファーザーNEW スモール(L-DFFG)・ミックス(L-DKMG)／オガファーザー スムーズ(L-M120)のいずれか

副資材

- 糊(接着剤) ●下地調整剤(必要に応じて用意してください。詳細について・P4)
→推奨 副資材について・P7

用具・その他

- 工具(コテバケ、ローラーバケ、テーパーローラーなど) ●カットテープ(必要に応じて用意してください。)
→工具について・P7

施工手順

塗装用の下地壁紙として、塗装の重ね塗りに耐える施工を行ってください。

1 断裁採寸(糊付け時)

断裁寸法

施工面*の実寸法に約6cm(上下に3cm)を足して断裁
*壁のサイズ

2 糊付け・養生

糊付け機の使用

オガファーザー各種
基本的に可能

機械付け塗布量

約80-100m²

紙は浸透するため、一般的なクロスより多めの量を塗布。

糊(接着剤)が多い分乾燥が早いため、速度はゆっくり行い、塗布ムラを防ぎます。

【推奨 副資材】糊／ウォールボンド200(ウォールボンド社)→推奨 副資材について・P7

- カットテープを使用する場合

紙壁紙の両端にカットテープを入れる

糊付け時、紙壁紙の両端にカットテープを入れます。これにより耳部分の糊の乾燥を防ぎ、相手側の表面に糊が付着を防ぐことができます。また、施工時にテープを抜くことで、テープに付着した分の糊厚が薄くなり、初期接着を早くできます。

※重ね断ちではないため、下敷きテープは不要です。

糊付け後の紙壁紙の保管

通気性が大きく、汚れもつきやすいため、糊付け後は大きいたたみ、あまり重ねないでください。
必ずクロスボックス(パック)に入れ、養生してください。

※縦置きは厳禁。

3

オープンタイム

オープンタイム
目安

糊付け後、約10-20分

施工時期、施工環境、下地の種類により、適切に設定ください。
紙のため多少の伸縮があります。

4

張り出し・撫で付け・切り付け

オガファーザーは、壁紙を重ねないで**突きつけ張り**で施工します。
※材料をできるだけ痛めないような施工を行ってください。

① 張り出し(1枚目)

墨出し機などで垂直線を出し、線を基準に張ります。

② 撫で付け

撫で刷毛は、材料を傷つけないように柔らかいローラーバケを使用します。まずは目の高さあたりから、刷毛を斜めに構え、縦方向へ撫で付けます。

※紙壁紙は横方向へ伸びるため、伸びを助長させる横方向への撫で付けは厳禁。幅の伸びが不揃いとなり、突きつけがきれいに収まらなくなります。

●カットテープを使用する場合

カットテープを引き抜く
(②と③の間で行ってください)

カットテープは横に引きながら抜きます。
糊を削らないように注意してください。



③ 切り付け

回り縁や巾木部は竹ベラできめこみ、地ベラを当てカッターで切り付けます。

※ボードを切ってしまうと、仕上げの塗料が乾燥するにつれて目開きが起きるため、注意してカットしてください。

5

突きつけ・切り付け・ローラー掛け

2枚目以降を**突きつけ張り**で施工していきます。

① 張り付け(2枚目以降)

縦をピッタリ合わせながら、壁に張り付けます。1枚目と同じようにローラーバケを使用し、斜めに構え縦方向へ撫でながら、エアを抜きます。

カットテープがある場合は、縦が見えづらい可能性があります。

※ジョイント部は強く撫で付けしないでください。

② 切り付け

[4]-③と同様に施工してください。



5 突きつけ・切り付け・ローラー掛け

③ ジョイントを突き合わせる

少し隙間(約髪の毛1本分)を開いてから端を突くようにして、ジョイントを合わせていきます。ジョイントの横にエアアの溜まりができますが、ローラー掛けをすることで抜けるので問題ありません。

④ ローラー掛け

テーパローラー(円錐形)を使用します。まずは、ジョイント部を軽く押さえます。その後、ジョイントに対し斜め方向に動かすことで、自然とエアアが抜けていきます。ローラーは強くかけすぎないでください。

●カットテープを使用する場合

カットテープを引き抜く
(①と②の間で行ってください)

まずは中央あたりまでカットテープを抜き、横方向に引きながら抜きます。相はぎ(1枚の紙が薄く2枚に割くこと)が起きていないかを必ず裏を確認します。



残りの下半分も①から④の手順でジョイントします。

入り隅は、廻し張りをしないで、カットしてボンドコークをいれてください。

ジョイント部を完璧に消すことはできませんが、塗装をすることで目立たなくなります。紙の表面に付着した糊や汚れは軽く拭き取るだけで問題ありません。

6 乾燥

乾燥時間

自然乾燥で約10-24時間以上

急激な乾燥は避け、接着が安定するまで乾燥させます。

7 壁用水性塗料での仕上げ

乾燥後、壁用水性塗料を塗装して、仕上げてください。

※塗装は、紙壁紙の施工から24時間後が最適です。糊の乾燥前に塗装すると剥がれの恐れがあるため、塗装は糊が完全に乾燥してから仕上げるようにしてください。

下地調整について

戸建て住宅ではシーラーを仕様しないことが数多くあります。

公共建築物には必要となっています。

【推奨 副資材】下地調整剤/シーラーセットアップ(ウォールボンド社)→推奨 副資材について・P7

塗装仕上げ材について

レイノス天然粘土塗料 レームファルベを仕上げ材として塗装ください。
着色の場合は、レームファルベに天然着色顔料 カラーピグメントを混ぜて使用してください。



LN655 レームファルベ



LN668 カラーピグメント
(全14色・調色パターン全24種類)



レイノス社製品について
詳しくはこちらから

壁用水性塗料での補修・メンテナンス方法

Q. 小さなキズや少しのはがれ

A. そのまま小さなキズや少しのはがれの上から塗装します。

Q. 壁紙のふくれ

A. 壁紙に糊を入れて張り戻し、自然乾燥後にその上から塗装します。

Q. 壁紙のはがれ

A. 壁紙の裏に糊を付けて張り戻し、糊が完全に乾燥してから破れ目を塗装します。

無塗装仕上げの注意点

- ・紙壁紙のつなぎ目は、黒い線としてはっきりと見えます。
- ・下地の状況によっては、施工後に毛羽立ちや黄ばみが現れる可能性があります。
- ・紙のため、汚れやキズが一度付着すると、汚れを完全に除去することが難しいことがあります。
- ・下地と紙が密着しているため、張り替えでの補修はできません。

オガファーザーNEW スモール・ミックス

- ・再生紙を使用しているため、ロール違いでは色が合わないことがあります。また、同じロールでも色が合わない場合があります。
- ・素材の性質上、シミのような黒い斑点があります。

オガファーザー スムーズ

- ・下地のパテが透けて見えるため、無塗装での使用はお控えください。

詳細については弊社営業担当までご連絡ください。

推奨 副資材

接着剤(糊)

ウォールボンド200(ウォールボンド工業株式会社)

汚れ防止やカールクセの強い特殊壁紙に最適な原液使用タイプの接着剤。
エチレン酢ビ(390クリーン)が4kg程入ることで耐水、耐久性が向上します。ウォールボンド100の2倍強の設定。粒子が大きいため糊溜まりができません。

容量:18kg 標準希釈:原液 参考施工可能面積:約80-100m²



下地調整剤

パラダイン シーラー セットアップ(ウォールボンド工業株式会社)

石膏ボード、ベニヤ/コンパネ、モルタル、ケイカル板、塗り壁などの吸水性下地調整剤。
水で希釈し、塗布したあと完全乾燥させます。ベニヤ/コンパネのアク止め効果もあります。
シーラーセットアップによる下地処理は石膏ボード表面(ライナー紙)の強化にもなります。
シーラー塗布には、コテバケなどを使用すると塗りやすいです。

容量:4kg 標準希釈:希釈(3倍希釈=本品1:水2) 参考施工可能面積:約80-120m²(標準希釈の場合)



※副資材のご使用方法については、製造メーカーにご確認ください。

用具

工 具

コテバケ

シーラー塗布に使用します。塗布がスムーズになります。

ローラーバケ

材料を傷めないように、柔らかいものを使用してください。

テーパーローラー

円錐状のローラーを使用することで、力を入れずにエアを抜くことが可能です。

※その他必要に応じて用意してください。




Ougahfaser[®]NEW



ひとと環境にやさしい住まいづくり
株式会社イケダコーポレーション
〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-8-28 FJビル3F



 **0120-544-453** 仙台・東京・名古屋・大阪・福岡 URL www.iskcorp.com